NIPPON PAINT HOLDINGS CO.,LTD.

2020年11月13日

2020年12月期
第3四半期決算説明資料

強ウイルスに、備えをON
新世代ペイントテクノロジー［プロテクトン］
抗ウイルス 抗菌
PROTECTON

目次

1. 本日のサマリー・トピックス ・・・ P.3
2. 2020年第3四半期決算 ハイライト ・・・ P.14
3. 2020年第3四半期決算 実績（地域別） ・・・ P.17
4. 2020年通期 見通し ・・・ P.26
5. 参考データ
   - (1) 2020年第3四半期決算（累計） ハイライト ・・・ P.34
   - (2) 2020年第3四半期決算（累計） 実績（地域別） ・・・ P.38
   - (3) 調整項目の内訳 ・・・ P.42
   - (4) 過去調整項目の一部修正 ・・・ P.47
   - (5) 主要な経営指標 ・・・ P.50

本資料の開示データについて

- 短信ベース・実質ベースの2通りで記載
- 実質ベースとは、継続的な事業の収益力の前年からの変化を示すため、M&Aによる新規連結影響や一時的な要因により発生した損益を調整して算出
- 本資料における定性情報は、基本的に実質ベースで記載
- 実質ベースにおける主な調整項目は下記の通り。詳細はP.42以降に記載
  （為替影響、補助金・保険金他（補助金収入・保険金収入・固定資産売却益）、M&A関連費用、無形固定資産償却停止、減損損失、新規連結）

1-1. 本日のサマリー（1）

2020年3Q
YoY成長率

（短信ベース）
売上収益+18.7%
営業利益+17.3%

（実質ベース）
売上収益+6.8%
営業利益+6.7%

- 2020年3Q連結業績の前年同期比は、
  短信ベース ／ 売上収益：+18.7%、営業利益：+17.3%と増収増益
  実質ベース ／ 売上収益：+6.8%、営業利益：+6.7%と増収増益
- 中国経済は4.9%成長し、NIPSEA中国事業も+18%増収、+38%増益を達成。Projectは中国北部・西部における好調な新規建設により+33%増収。DIYも徐々に回復しつつあり+9%増収に転じる。自動車用も+17%を達成
- 自動車塗料は、国内外の生産台数の回復が想定以上に進む。しかし、国内は依然前年並みまでの回復には至らず、事業全体としては減収
- 昨年買収したDuluxGroup社は1ヵ月（9月）、Betek Boya社は3ヵ月（7～9月）の業績を実質ベースに計上
- Betek Boya社は経済活動の再開による需要増や拡販策の奏功、DuluxGroup社もコロナ影響による既存住宅の塗り替え需要の継続により、ともに着実に業績貢献
- 日本やアジアを中心に、全地域において原材料の調達価格の低減が利益に貢献

1-1. 本日のサマリー (2)

2020年度 連結業績予想

売上収益 7,600億円

営業利益 760億円

- コロナ影響は全体的に緩和傾向にあるものの、一部地域では新規感染者数が再び増加に転じるなど経済市況の悪化リスクは残っており、いまだ合理的に見積もることは困難な状況であるが、好調な3Q業績に鑑み、通期業績予想をアップデート
- 前回予想値 (8月14日発表) に対し、売上収益は+4.1%、営業利益は+15.2%上方修正
- 8月14日時点での想定との主な相違点は以下の通り
  ↑ NIPSEA中国の建築用塗料事業 (Project・DIY) の業績改善
  ↑ 欧州Betek Boya社の業績改善
  ↑ 自動車用塗料の早期回復
  ↓ 海外各社の販売促進の強化に向けた費用増
- Betek Boya社の通期計画を売上収益約320億円、営業利益約40億円※1 (従来はそれぞれ310億円、26億円※2) に上方修正

2020年度 EPS予想

109円

- EPSは109円 (前年比-5円／前回予想比+22円) を想定
- 年間配当金は45円 (前年と同額) を予想

※1 11月発表時の為替レート (PPA償却前)
※2 8月発表時の為替レート (PPA償却前)

1-2. 主要地域の市況・業況のサマリー（1）

主要地域の市況・業況

日本	汎　用：3Qは、コロナ影響や7月の長梅雨・台風などが影響し、低調に推移。4Qは、前年の消費増税後の低迷からの回復を見込むが、戸建てリフォームを中心に回復遅れと相まって、前年並み市況となる見通し 工業用：3Qはコロナ影響により各分野において市況低迷が継続。4Qも市況回復が見込まれるも、前年並みまでの回復は難しいと想定
NIPSEA 中国	汎　用：（DIY）3Qは、塗り替え現場の制限解除に伴い、既存住宅の塗り替え需要が想定以上に回復したことに加え、消費者マインドが改善し、業績は前期比+9%と増収に転じる。4Qも、市況は継続・拡大する見通し 汎　用：（PRJ）3Qは、主に中国北部・西部における好調な新規建設により、業績は前期比+33%の増収。戦略的顧客への注力を継続。4Qも、順調な市況は継続するが、好調であった前年対比では若干落ち着く見通し 工業用：3Qは、コロナ影響からの回復や輸入減少により、農機・建機や保護コーティングが増加したことで、前年同期比+9%の増収
アジア （NIPSEA 中国以外）	3Qは、マレーシアグループがコロナ影響から回復傾向にあり増収。一方タイグループは、コロナ影響・国境封鎖・政情不安などにより、-28%の減収。全体としては前年を下回る。4Qは、タイの業績悪化が想定され、マレーシアでは10月にロックダウンが再開するなど注視が必要

1-2. 主要地域の市況・業況のサマリー（2）

主要地域の市況・業況

オセアニア	3Qは外出規制の実施有無に関わらず、全事業でコロナ影響による既存住宅の塗り替え需要が継続し、前年比+9%（参考値）増収。DIYは好調を維持し、DIFM※も堅調であった。一方、コロナに起因する需要押し上げ効果は4Qおよび来年1Qにかけて徐々に平準化を見込む
米州（Dunn-Edwards）	3Qは、コロナ規制緩和および政府の低金利政策による好調な住宅市況により、前年比+5%増収。4Qも、堅調な市況の継続が想定される一方で、コロナ再拡大による経済停滞を懸念
欧州（Betek Boya）	3Qは、都市封鎖の緩和および経済活動の再開により市況は好調に推移し、拡販策も相まって前年同期比+84%と、想定より大幅増収。4Qは、3Qの積極的な販促等の反動もあり減収を想定
自動車事業	日本：3Qは、期中徐々に市況が回復するも、四半期としては引き続き生産台数は前年比-13%。4Qは8月想定より若干回復基調は高まるものの、生産台数は前年割れの見込み NIPSEA：3Qは、政府による各種優遇策等により、日系・韓国系メーカーを中心に 中国　生産台数が前年比+14%と前年を上回り、+17%増収。4Qは高い成長率であった昨年対比で減速する見込み 米州：新車在庫払底を回避するため顧客生産が拡大し、3Qの自動車生産台数は前年並みまで回復。4Qは、顧客新車在庫積上げ一巡後の減速懸念が残る 欧州：緩やかな回復基調にあるも、引き続き生産台数は前年割れ。4Qは、コロナ再拡大による影響を懸念

※DIFM（Do It For Me）：業者による施工が必要な事業

1-3. 第2四半期決算発表からの主なトピックス①

アジア合弁事業100%化並びにインドネシア事業の買収について（8月21日発表）

- アジア合弁事業の100%化およびインドネシア事業の買収を決議
- 益々成長するアジア市場の取り込みにより、大幅な利益増・少数株主の利益保護・株主価値最大化を実現
- 2021年1月1日のクロージングを予定

8月21日　説明会資料

資本構成図

1-3. 第2四半期決算発表からの主なトピックス②

抗ウイルス・抗菌製品に特化した新ブランド「PROTECTON」を開発（9月4日発表）

- 新ブランドのもと、家庭用から工業用まで、塗料に限らない様々な抗ウイルス・抗菌製品を順次開発予定
- 第一弾はDIY・家庭用として日本で初めて可視光応答形光触媒による抗ウイルス・抗菌機能を持つ水性塗料「PROTECTON インテリアペイントプレミアム」（9月4日発売）
- 第二弾は、従来品より低価格、塗りやすさを更に向上させた可視光応答形光触媒採用の室内用水性塗料「PROTECTON インテリアウォール VK-200」（10月28日発売）

強ウイルスに、備えをON
新世代ペイントテクノロジー［プロテクトン］
抗ウイルス 抗菌
PROTECTON

ロゴ「PROTECTON」

「PROTECTON インテリアペイントプレミアム」

1-3. 第2四半期決算発表からの主なトピックス③

塗料のワクワク・オドロキを伝える企業CMを10月3日より全国で放映中（9月28日発表）

- 女優の多部未華子さんをメッセンジャー役として起用。塗料とコーティング技術で、世界中にオドロキの可能性を広げていく「PAINT.WONDER」の世界観を伝える
- CMでは、当社塗料が使われているオブジェクトをミニチュアで表現し、色を塗るだけでなく、人びとの暮らしを守り、生活を豊かに彩る塗料の様々な機能を伝える

グラフィック イメージビジュアル

CM模様

※当社公式Youtubeチャンネルにて、
CM・メイキング映像をご覧いただけます

1-3. 第2四半期決算発表からの主なトピックス④

「統合報告書2020」の発行（9月30日公開）

- 昨年度版から内容・デザインともに大きく刷新
- ESGやSDGsの視点を取り入れながら、グローバルな事業戦略を積極的に推し進め、経営上のミッションである「株主価値の最大化（MSV）」を目指す戦略ストーリーについて説明
- 本統合報告書を活用しながら、投資家・アナリストの皆様との積極的な対話を実施

統合報告書2020

CEOメッセージ

NIPSEAグループCEOメッセージ

特集：NIPSEAグループの中国事業における成長機会

DuluxGroup

Betek Boya

Dunn-Edwards

1-3. 第2四半期決算発表からの主なトピックス⑤

IRサイトを通じた情報発信の強化（9月30日までに順次公開）

- 国内外の投資家・アナリストとの対話に必要な情報をタイムリーかつ公平に届けるべく、IRサイトで情報発信を強化
- プレゼン説明スクリプトや質疑応答スクリプトの掲載、英語資料の拡充、説明会の日英ライブ配信、アナリストコンセンサス・レーティング等を掲載

IRサイト

説明概要

Q&A概要

アナリストレーティング

1-3. 第2四半期決算発表からの主なトピックス⑥

自動車用塗料事業のグローバル組織再編（10月1日発表）

- 2021年1月1日付で日本、中国を含むアジア地域、欧米の自動車用塗料事業の機能を、統括会社としての日本ペイント・オートモーティブコーティングス（株）（略称：NPAC）のもとに統合（2019年度実績単純合算後、1,500億円超えの規模）
- 国を越えた顧客担当責任者を設置するとともに、営業・R&D体制をグローバルに構築し、お客様への迅速な情報・サービスの提供をワンストップで実現

10月1日　開示資料

NPAC概要

1-3. 第2四半期決算発表からの主なトピックス⑦

「ESGステートメント」策定と重要課題（マテリアリティ）の特定（10月30日公開）

- 海外のパートナー会社と作成プロセスを共有してともに議論を重ねながら、ESG経営における当社の基本的姿勢を定めた「ESGステートメント」を策定
- ESG委員会や海外パートナー会社、また外部ステークホルダーの方々との議論を経て、「ESGステートメント」に基づいた事業の持続可能性についてのマテリアリティを特定
- 今後、マテリアリティごとに具体的な目標を設定し、施策に取り組む

――ESGステートメント（2020年８月制定）――

日本ペイントホールディングスグループは、当社が活動するあらゆる地域における持続可能な発展を支え、推進するために事業活動を行うことを目指します。そして、その活動は、経済・社会・環境という３つの要素を、バランスよく一体となった形で、実施します。
塗料とコーティングを通じて、全ての人々に豊かな彩、快適さおよび安心を提供することは、創業以来の私たちの変わらぬ使命です。
グローバルな持続可能性に関する社会課題の解決は、将来の世代に向けた私たちの責務であり、継続的な成長と成功への原動力です。
私たちは、これらを達成するために、次のことを行います。

- 革新的な製品やサービス、新たな事業機会を通じて、持続可能性の強化に資するため、バリューチェーンのあらゆる場面での技術による貢献を追求します。
- ステークホルダーの期待に応えるため、ステークホルダーとの対話を重視し、共に活動することで、共有する持続可能性への約束、責任や課題に応えます。
- 透明性・客観性・公正性を備えた経営を確保し、当社が活動する全ての社会からの信頼を得るために、実効性のあるガバナンスの枠組みを確立します。
- 当社の多様な従業員及び関係会社の職員が、それぞれの可能性を最大限に発揮し、革新的で持続可能な価値を創造することを尊重し、支援し、且つ、推進します。
- 持続可能性改善計画を推し進めることは、新たな事業機会や株主価値の最大化※につながると理解し、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」（SDGs）を支持します。

※ 「株主価値の最大化」は、「株主第一主義」とは一線を画し、お客様・従業員・取引先・社会などへの責務を果たすことを前提とした上で、残存する「株主価値」を最大化することを意味します。

ESGステートメント

マテリアリティ

①気候変動
②資源と汚染
③ダイバーシティ＆インクルージョン
④労働安全衛生
⑤コミュニティとともに成長
⑥社会課題を解決するイノベーション創出

2. 2020年第3四半期決算 ハイライト

写真: Betek Boya/ Dolmabahce Palace

2-1. 2020年第3四半期決算 ハイライト

（億円）

	短信ベース			実質ベース			
	2019年 3Q	2020年 3Q	YoY（%）	2019年 3Q	2020年 3Q	YoY（額）	YoY（%）
売上収益	1,827	2,169	18.7%	1,827	1,951	125	6.8%
営業利益	244	286	17.3%	236	252	16	6.7%
営業利益率	13.4%	13.2%	-0.2pt	12.9%	12.9%	-	-0.0pt
税引前利益	234	296	26.4%	226	266	40	17.9%
四半期利益※	117	147	26.3%	119	129	10	8.4%

※親会社の所有者に帰属する四半期利益

売上収益

- 買収および市場回復効果もあり、短信ベースで前年同期比+18.7%、実質ベースで+6.8%の増収
- 建築用は、中国のProject・DIYが回復し、豪州やトルコが好調を維持する一方、日本はコロナ影響からの回復が遅延
- 自動車用は、各地域において徐々に回復傾向にあるも、前年同期の水準には届かず

営業利益

- 短信ベースで前年同期比+17.3%、実質ベースで+6.7%の増益
- NIPSEA中国は、コロナ後の市況回復に伴う増収効果により、増益
- 営業利益率は、原材料価格の低減活動や固定費削減が奏功し、前年並みに推移

2-2. 決算ハイライト（第3四半期 地域別 売上収益・営業利益）

（億円）		短信ベース			実質ベース			
		2019年3Q	2020年3Q	YoY（%）	2019年3Q	2020年3Q	YoY（額）	YoY（%）
日本	売上収益	464	399	-14.0%	464	399	-65	-14.0%
	営業利益※	52	20	-62.5%	63	21	-42	-67.4%
アジア	売上収益	934	1,033	10.6%	933	1,045	111	11.9%
	営業利益	144	171	19.4%	124	165	40	32.3%
オセアニア	売上収益	131	403	206.3%	131	137	6	4.5%
	営業利益	28	54	92.6%	28	19	-9	-32.2%
米州	売上収益	191	194	1.6%	191	200	8	4.3%
	営業利益	13	22	69.4%	13	22	9	72.6%
その他	売上収益	107	140	31.0%	107	171	64	60.0%
	営業利益	8	19	155.7%	8	25	17	224.5%
合計	売上収益	1,827	2,169	18.7%	1,827	1,951	125	6.8%
	営業利益	244	286	17.3%	236	252	16	6.7%

※海外グループ会社からの配当（2020年3Q：2億円、2019年3Q：2億円）を除く

主な増減要因

■ 日　本　：建築用は長梅雨・台風・コロナ影響からの回復が遅延し、自動車用も市況回復途上にあり、減収減益

■ アジア　：中国では自動車市況の回復が加速し、また建築用が第2四半期に続き好調に推移したことで、タイグループなどのNIPSEA中国以外の業績をカバーし、増収

■ その他　（Betek Boya）：経済活動の再開による好調なトルコ建築市況に加え、拡販策が奏功し、増収

3. 2020年第3四半期 決算 実績（地域別）

写真：Dunn-Edwards

3-1. 市場環境・事業環境（第3四半期）

	日本	アジア（NIPSEA中国）		オセアニア	米州
自動車	⇨	⇨			⇨
建築	⇨	DIY ⇨	Project ⇨	↗	⇨

■ 市況（前年比）

好調　　軟調

■業況（市場対比）※

※当社推定

↗ アウトパフォーム　⇨ インライン　↘ アンダーパフォーム

市況分析

✓自動車：自動車生産台数は各地域で回復基調にあるものの、地域によりまだら模様

✓建　築：日本は、昨年の消費増税、本年の長梅雨・台風の影響で市況は引き続き低調
中国のDIYは、塗り替え現場への立ち入り制限の解禁、Projectは住宅市況の継続的な回復により、それぞれ好調に推移
豪州は、コロナ影響による既存住宅の塗り替え需要が継続
米州は、コロナ規制緩和から、住宅市場が比較的堅調に推移し、市況は前年を上回る

3-2. 決算ハイライト（第3四半期　営業利益増減分析）

主な増減要因

- ✓日本：各事業においてコロナ影響からの回復が遅延しており減益
- ✓中国：汎用においてDIYはコロナ影響からの回復、Projectは新規建設の増加により、ともに好調に推移し、増益
- ✓欧州：Betek Boya社が、経済活動の再開や拡販策の奏功により、低調な自動車用事業を補完し、増益
- ✓調整項目（+）：DuluxGroup社の買収前2ヵ月分（7-8月）の業績が寄与

3-3. 地域別分析　日本

（億円）

		短信ベース			実質ベース			
		2019年 3Q	2020年 3Q	YoY（%）	2019年 3Q	2020年 3Q	YoY（額）	YoY（%）
売上収益	自動車用	113	88	-22.1%	113	88	-25	-22.1%
	汎用	126	106	-16.2%	126	106	-20	-16.2%
	工業用	101	85	-16.0%	101	85	-16	-16.0%
	ファインケミカル	22	18	-19.4%	22	18	-4	-19.4%
	その他※1	101	102	0.8%	101	102	1	0.8%
	合計	464	399	-14.0%	464	399	-65	-14.0%
営業利益		52	20	-62.5%	63	21	-42	-67.4%
営業利益率		11.3%	4.9%	-6.3pt	13.6%	5.1%	-	-8.4pt

※1　その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

主な増減要因

■　自動車用　：コロナ影響から徐々に回復傾向にあるも、引き続き自動車生産台数の減少（前年同期比-13%※2）が影響し、減収

■　汎用　：前期3Qは消費増税前の特需が発生した一方、今期3Qは長梅雨・台風等により工事進捗が遅れた影響で、減収

■　工業用　：コロナ影響によるコイル事業や建機・農機市場での減産が影響し、減収

□　営業利益　：上記減収要因により、減益

※2　国内自動車メーカー発表資料より当社集計

3-4. 地域別分析　アジア（NIPSEA中国）

（億円）

		短信ベース			実質ベース			
		2019年 3Q	2020年 3Q	YoY（%）	2019年 3Q	2020年 3Q	YoY（額）	YoY（%）
売上収益	自動車用	75	85	13.6%	73	86	13	17.1%
	汎用	553	652	17.9%	556	658	103	18.5%
	工業用	48	51	5.6%	47	51	4	8.5%
	その他※1	7	7	3.8%	6	7	1	13.4%
	合計	683	795	16.4%	682	803	120	17.6%
営業利益		113	135	19.6%	94	129	35	37.5%
営業利益率		16.6%	17.0%	0.5pt	13.8%	16.1%	-	2.3pt

※1　その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

主な増減要因

■　自動車用　：自動車生産台数は前年比+14%※2と2Qからの回復基調が継続し、+17%増収

■　汎用　：DIYは、コロナ影響から回復し消費者マインドが改善したことや、塗り替え現場への立ち入り解除による需要回復により、増収（前年同期比+9%）
Projectは、戦略的顧客への注力および中国北部・西部において新規建設が好調に推移したことで、増収（前年同期比+33%）

■　工業用　：コロナ影響からの回復や輸入減少により、農機・建機や保護コーティングが増加したことで、前年同期比+9%の増収

□　営業利益　：増収効果や主要原材料の調達コストの低下、固定費の削減等により、増益

※2　中国汽車工業協会

3-5. 地域別分析　アジア（NIPSEA中国以外）

（億円）

	短信ベース			実質ベース			
	2019年 3Q	2020年 3Q	YoY（%）	2019年 3Q	2020年 3Q	YoY（額）	YoY（%）
売上収益	251	238	-5.2%	251	242	-9	-3.5%
営業利益	30	36	18.5%	30	35	5	16.3%
営業利益率	12.2%	15.2%	3.0pt	12.2%	14.7%	-	2.5pt

主な増減要因

■ マレーシアグループ　：マレーシア、バングラディッシュ等で経済活動が再開したことに伴い、売上は前年同期比増収に転じる

■ シンガポールグループ：スリランカ等では業績が好調に推移するも、シンガポールやベトナムの汎用が引き続き減収となり、グループ全体では前年並みで着地

■ タイグループ　：コロナ影響・国境封鎖・政情不安などにより、-28%の減収

□ 営業利益　：マレーシアグループを中心とした増収効果により、増益

3-6. 地域別分析　オセアニア

（億円）		短信ベース			実質ベース			
		2019年 3Q	2020年 3Q	YoY（%）	2019年 3Q	2020年 3Q	YoY（額）	YoY（%）
売上収益	汎用	66	200	204.5%	66	69	3	5.1%
	工業用	5	16	229.6%	5	5	0	8.0%
	塗料周辺事業	61	186	206.3%	61	63	2	3.5%
	合計	131	403	206.3%	131	137	6	4.5%
営業利益		28	54	92.6%	28	19	-9	-32.2%
営業利益率		21.4%	13.4%	-7.9pt	21.4%	13.9%	-	-7.5pt
営業利益率（PPA償却費を除く）		22.0%	14.1%	-7.9pt	22.0%	14.5%	-	-7.5pt

主な増減要因　（ご参考：現地通貨ベース概算／売上収益：前年比+9%）

■ 汎用　：コロナ影響による既存住宅の塗り替え需要が継続し、増収

■ 塗料周辺事業　：塗り替え需要に伴い、前年を上回る推移。DIYは3Qも非常に好調であり、DIFMも堅調に推移

■ 売上収益（全体）：メルボルンでの外出規制に伴い大手小売店が一時対面での営業を停止する中、増収を達成

□ 営業利益　：前期は引当金の戻り入れ等による利益の押し上げが発生したため、今期増収効果はあるも、前年比減益

※オセアニアの実質ベースは、DuluxGroupの9月単月のみ記載
※上記定性情報は、DuluxGroupの7～9月の現地通貨ベースでの分析を記載

3-7. 地域別分析　米州

（億円）

		短信ベース			実質ベース			
		2019年 3Q	2020年 3Q	YoY（%）	2019年 3Q	2020年 3Q	YoY（額）	YoY（%）
売上収益	自動車用	63	64	1.5%	63	66	3	5.2%
	汎用（建築）	121	124	2.5%	121	127	6	4.8%
	ファインケミカル	7	6	-10.0%	7	7	-1	-8.0%
	その他※	1	0	-44.1%	1	0	-0	-42.7%
	合計	191	194	1.6%	191	200	8	4.3%
営業利益		13	22	69.4%	13	22	9	72.6%
営業利益率		6.7%	11.2%	4.5pt	6.7%	11.1%	-	4.4pt

※　その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

主な増減要因

■　自動車用　：コロナ禍の自家用車ニーズの高まりを受けて、実需要が回復。在庫確保に向けた生産拡大により、3Qの自動車生産台数は前年並みまで回復したことに伴い、増収

■　汎用　：主力地域であるアリゾナ州やカリフォルニア州におけるコロナ感染規制の緩和と、政府の低金利政策を背景とした好調な住宅市場により、増収

□　営業利益　：自動車用の売上回復に加え、汎用の昨年12月からの値上げに伴う増収効果や、原材料価格と販売管理費の低減等が寄与し、増益

3-8. 地域別分析　その他地域

（億円）		短信ベース			実質ベース			
		2019年 3Q	2020年 3Q	YoY（%）	2019年 3Q	2020年 3Q	YoY（額）	YoY（%）
売上収益	自動車用	26	23	-9.8%	26	24	-2	-8.3%
	汎用	47	68	47.0%	47	87	40	86.9%
	工業用	8	10	20.7%	8	13	5	53.8%
	ファインケミカル	3	3	10.9%	3	3	0	4.6%
	その他※	0	2	-	0	2	2	-
	塗料周辺事業	23	33	42.7%	23	42	19	81.2%
	合計	107	140	31.0%	107	171	64	60.0%
営業利益		8	19	155.7%	8	25	17	224.5%
営業利益率		7.1%	13.9%	6.8pt	7.1%	14.4%	-	7.3pt

※　その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

主な増減要因

■　自動車用　：コロナ影響から緩やかな回復傾向にあるも、依然自動車生産台数は前年割れとなり、減収

■　Betek Boya　：汎用・工業用・塗料周辺事業において、経済活動の再開による需要回復に加え、1Qより開始している新ブランド戦略の奏功、積極的な拡販策が成功し、増収

□　営業利益　：Betek Boyaの増収効果により、増益

強ウイルスに、備えをON
新世代ペイントテクノロジー［プロテクトン］
抗ウイルス
抗菌
PROTECTON

4. 2020年通期 見通し

ロゴ「PROTECTON」:
抗ウイルス・抗菌製品に特化した新ブランド

4-1. 2020年度　通期業績予想

（億円）	短信ベース					為替一定ベース※1				
	2020年　予想			予想比（%）（5月 VS 11月）	予想比（%）（8月 VS 11月）	2020年　予想			予想比（%）（5月 VS 11月）	予想比（%）（8月 VS 11月）
	5月時点	8月時点	11月時点（今回）			5月時点	8月時点	11月時点（今回）		
売上収益	7,200	7,300	7,600	5.6%	4.1%	7,200	7,400	7,700	6.9%	4.1%
営業利益	630	660	760	20.6%	15.2%	630	670	780	23.8%	16.4%
営業利益率	8.8%	9.0%	10.0%	1.2pt	1.0pt	8.8%	9.1%	10.1%	1.3pt	1.0pt
税引前利益	600	650	760	26.7%	16.9%	600	660	780	30.0%	18.2%
当期利益※2	250	280	350	40.0%	25.0%	250	290	360	44.0%	24.1%

※1 為替一定ベースは、2020年5月発表予想時の為替レートをベースにした概算
※2 親会社の所有者に帰属する当期利益

今回予想（8月予想比分析）

- 3Qにおいて、中国の建築用（Project・DIY）、オセアニアの既存住宅の塗り替え需要、トルコの旺盛な需要および拡販策の奏功などを要因として、想定以上に伸長
- 自動車用も8月想定に比べ、国内外ともに生産台数が回復し、上方修正に寄与
- NIPSEA中国、DuluxGroup社等では更なる売上成長のための販売促進を4Qより強化

今回予想における為替・原材料前提

- トルコリラは8月時点より円高を想定
- 日本のナフサ前提価格は、8月想定から変更なく4Qは34,000円

＜連結P/L　為替換算レート＞

	2019年通期	2020年通期（5月発表）	2020年下期（8月発表）	2020年4Q（今回発表）
円/米ドル	109.2	107.0	107.7	105.8
円/人民元	15.8	15.5	15.2	15.5
円/豪ドル	74.7	75.0	73.9	75.5
円/トルコ	18.9	18.2	15.8	13.6

※期中平均レート

4-2. 2020年度　4Q業績予想

（億円）	短信ベース 2019年 4Q実績	2020年 4Q予想（11月時）	YoY（額）	YoY（%）
売上収益	1,969	1,977	8	0.4%
営業利益（19年 減損損失除く）	229	127	-102	-44.5%
営業利益	116	127	11	9.5%
営業利益率	5.9%	6.4%	-	0.5pt
税引前利益	136	124	-12	-8.8%
当期利益※	40	34	-6	-15.0%

※親会社の所有者に帰属する当期利益

売上収益

- 地域・事業毎に環境はまだら模様であるが、全体としては前年を若干上回る見通し
- 増収要因としてNIPSEA中国の汎用およびDuluxGroup社の成長、減収要因としてBetek Boya社の好調な3Qに対する反動減、および自動車用におけるコロナ影響の回復遅延の影響を見込む

営業利益（19年 減損損失を除く）

- 自動車用およびBetek Boya社等の減収に伴う減益の見通し
- 本部費用が、広告宣伝費・人件費等を中心に前年を上回る想定
- NIPSEA中国は、建築用の増収効果がある一方、広告宣伝・販売促進活動の強化を予定
- DuluxGroup社は好調を維持する一方、今後の成長に向けたマーケティング強化等の費用増を見込む

4-3. 市場環境・事業環境（第4四半期）

	日本	アジア（NIPSEA中国）		オセアニア	米州
自動車					
建築		DIY	Project		

■ 市況（前年比）　好調　軟調

市況分析

✓自動車：日本は、3Qに続き自動車生産台数の回復を見込むが、前年の水準には到達しない想定
中国は、高い成長率であった前年対比で減速する見込み
米州は、3Qの生産拡大による在庫一巡後の減速を懸念

✓建　築：日本は、前4Qの消費増税後の低迷はあるものの、コロナ回復遅れにより今4Qは前年並み
中国は、DIYは概ね3Qの市況が継続し、Project市況も堅調な見通し
豪州は、コロナに起因する需要押し上げ効果は4Qおよび来年1Qにかけて徐々に平準化を見込む
米州は、3Qまでの好調な市場を見込む一方、コロナ再拡大を注視

4-4. 2020年通期 見通しの諸前提（1）

NIPSEA中国

売上収益	YoY（11月予想※）	YoY（8月予想※）	定性情報
NIPSEA中国	0～5%増	0～5%減	
汎用（DIY）	0～5%増	5～10%減	塗装現場への立ち入り解除などによる需要回復、消費者マインドの改善により3Qは好調に推移。4Qも3Q状況が継続し、通期でも1桁成長を見込む
汎用（PRJ）	15～25%増	5～10%増	4Qは、中国北部・西部における新規建設や、戦略的顧客への注力、製品の拡充により、2～3Qの大幅な成長率ではないものの、積極的な販促活動により引き続き着実な成長が見込まれ、通期も8月想定を上回る見通し
自動車	5～10%減	10～15%減	3Q以降の生産台数回復により、上期の減少分を相殺。通期業績も改善するが、引き続き前年を下回る想定

アジア（NIPSEA中国以外）

アジア	変更無し	10～15%減	
自動車	変更無し	25～30%減	4Qは緩やかな回復が想定されるが、3Qまでコロナ影響を大きく受けたことで、通期減収予想を据え置き
汎用	変更無し	5～10%減	下期以降、各国毎に微細な差異はあるも回復が進む。しかし回復度合いは8月想定どおりのため通期予想を据え置き。ただし、マレーシアでは10月よりロックダウンが再開するなど注視が必要

※数値は現地通貨ベース　※ ⇧⇩は8月予想対比

4-4. 2020年通期 見通しの諸前提 (2)

日本

売上収益	YoY (11月予想※)	YoY (8月予想※)	定性情報
日本	変更無し	10～20%減	
自動車	⇧ 20～30%減	25～35%減	8月想定よりも自動車市況の回復は若干高まり、当社の減収幅も縮小すると想定
汎用	変更無し	5～10%減	8月想定通り、3Qの長梅雨・台風・コロナ影響からの回復が遅延し、シェア拡大に向けた施策を推進するも、引き続き減収を見込む
工業用	変更無し	10～20%減	8月想定通り、コロナ影響の拡大・長期化に伴って市況悪化が見込まれる。一部市場の改善が予想されるが、通期予想を据え置き

オセアニア

オセアニア	⇧ ご参考 10%増前後	ご参考 5%増前後	コロナ影響による既存住宅の塗り替え需要が8月想定以上に継続し、見通しを上方修正。4Qは今後の成長に向けたマーケティング強化等の費用増を予定

※数値は現地通貨ベース　※ ⇧⇩は8月予想対比

4-4. 2020年通期 見通しの諸前提 (3)

米州

売上収益	YoY (11月予想※1)	YoY (8月予想※1)	定性情報
米州	変更無し	5～10%減	
自動車	20～25%減	25～30%減	8月想定通り、3Qは顧客在庫払底による生産拡大が発生し、4Qの在庫一巡による減速懸念が残るも、通期予想を変更
汎用	変更無し	0～10%増	8月想定通り、コロナ規制緩和及び政府施策が住宅市況を下支えし、堅調な市況が継続。4Qはコロナ再拡大の懸念もあるため、通期予想を据え置き

その他

自動車	変更無し	20～30%減	8月想定通り、4Qも若干の回復傾向が見込まれるも、前年比としては市況不調により減収幅に変更なし
Betek Boya	ご参考 30～40%増	ご参考 20～30%増	前回通期予想※2:売上収益310億円、営業利益26億円 今回通期予想※3:売上収益約320億円、営業利益約40億円 8月想定以上に、各事業において需要が好調に推移し、また拡販策が奏功。4Qに多少の反動減を見込むも、8月予想を修正

原材料費

原材料費	日本のナフサ前提価格は、8月想定時から変更なく34,000円を想定

※1 数値は現地通貨ベース
※2 8月発表時の為替レート・PPA償却前
※3 11月発表時の為替レート・PPA償却前

※ ⇧⇩ は8月予想対比

4-4. 2020年通期 見通しの諸前提 (4)

	2020年度 計画		2019年度 実績	
売上収益	通期YoY成長率※1	4Q YoY成長率※1	通期 (億円)	4Q (億円)
NIPSEA中国	0～5%増	0～5%増	2,575	612
汎用 (DIY)	0～5%増	5～10%増	2,027	477
汎用 (PRJ)	15～25%増	10～20%増		
自動車	5～10%減	5～10%減	338	91
NIPSEA中国以外	10～15%減	±0%	1,017	270
自動車	25～30%減	10～15%減	—	—
汎用	5～10%減	5～10%増	—	—
日本	10～20%減	5～15%減	1,826	461
自動車	20～30%減	10～20%減	449	102
汎用	5～10%減	±0%	482	118
工業用	10～20%減	10～20%減	407	104
オセアニア	10%増前後	10%増前後	1,381※2	344
米州	5～10%減	0～5%減	746	177
自動車	20～25%減	10～15%減	259	62
汎用	0～10%増	0～5%増	454	107
その他:自動車	20～30%減	0～5%減	118	30
その他:Betek Boya	30～40%増	5～10%減	292※2	73

※1 数値は現地通貨ベース
※2 プロフォーマ (非監査) 値を掲載

5-(1)

参考データ：
2020年第3四半期決算（累計）
ハイライト

5-(1)-1. 2020年第3四半期決算(累計) ハイライト

(億円)	短信ベース			実質ベース			
	2019年3Q累計	2020年3Q累計	YoY(%)	2019年3Q累計	2020年3Q累計	YoY(額)	YoY(%)
売上収益	4,951	5,623	13.6%	4,952	4,677	-275	-5.6%
営業利益	664	633	-4.6%	636	489	-148	-23.2%
営業利益率	13.4%	11.3%	-2.1pt	12.8%	10.4%	-	-2.4pt
税引前利益	658	636	-3.4%	631	500	-131	-20.7%
四半期利益※	326	316	-3.0%	320	231	-89	-27.9%

※親会社の所有者に帰属する四半期利益

5-(1)-2. 決算ハイライト(第3四半期 営業利益増減分析)

5-(1)-3. 決算ハイライト(第3四半期 地域別 売上収益・営業利益)

(億円)		短信ベース			実質ベース			
		2019年 3Q累計	2020年 3Q累計	YoY(%)	2019年 3Q累計	2020年 3Q累計	YoY(額)	YoY(%)
日本	売上収益	1,365	1,156	-15.3%	1,365	1,156	-209	-15.3%
	営業利益※	192	49	-74.5%	192	50	-142	-74.0%
アジア	売上収益	2,711	2,537	-6.4%	2,711	2,633	-78	-2.9%
	営業利益	400	384	-4.0%	373	368	-5	-1.3%
オセアニア	売上収益	131	1,071	714.7%	131	137	6	4.5%
	営業利益	28	137	388.4%	28	19	-9	-32.2%
米州	売上収益	569	521	-8.4%	569	533	-36	-6.3%
	営業利益	40	34	-15.3%	40	34	-6	-14.0%
その他	売上収益	175	337	92.4%	175	216	42	23.7%
	営業利益	3	29	770.1%	3	16	13	399.0%
合計	売上収益	4,951	5,623	13.6%	4,952	4,677	-275	-5.6%
	営業利益	664	633	-4.6%	636	489	-148	-23.2%

※海外グループ会社からの配当(2020年3Q累計:26億円、2019年3Q累計:136億円)を除く

5-(2)

参考データ：
2020年第3四半期決算（累計）
実績（地域別）

5-(2)-1. 地域別分析(累計) 日本&アジア(NIPSEA中国)

日本

(億円)		短信ベース			実質ベース			
		2019年 3Q累計	2020年 3Q累計	YoY(%)	2019年 3Q累計	2020年 3Q累計	YoY(額)	YoY(%)
売上収益	自動車用	347	246	-29.1%	347	246	-101	-29.1%
	汎用	364	320	-12.3%	364	320	-45	-12.3%
	工業用	303	259	-14.4%	303	259	-44	-14.4%
	ファインケミカル	66	55	-16.8%	66	55	-11	-16.8%
	その他※	285	277	-2.9%	285	277	-8	-2.9%
	合計	1,365	1,156	-15.3%	1,365	1,156	-209	-15.3%
営業利益		192	49	-74.5%	192	50	-142	-74.0%
営業利益率		14.1%	4.2%	-9.8pt	14.1%	4.3%	-	-9.8pt

アジア(NIPSEA中国)

(億円)		短信ベース			実質ベース			
		2019年 3Q累計	2020年 3Q累計	YoY(%)	2019年 3Q累計	2020年 3Q累計	YoY(額)	YoY(%)
売上収益	自動車用	247	215	-13.0%	246	223	-22	-9.1%
	汎用	1,550	1,564	1.0%	1,557	1,624	67	4.3%
	工業用	144	131	-9.6%	140	136	-5	-3.4%
	その他※	21	16	-23.9%	20	17	-3	-15.3%
	合計	1,963	1,926	-1.9%	1,964	2,000	36	1.8%
営業利益		317	321	1.1%	290	308	18	6.1%
営業利益率		16.2%	16.7%	0.5pt	14.8%	15.4%	-	0.6pt

※その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

5-(2)-2. 地域別分析(累計) アジア(NIPSEA中国以外)＆オセアニア

アジア(NIPSEA中国以外)

(億円)	短信ベース			実質ベース			
	2019年3Q累計	2020年3Q累計	YoY(%)	2019年3Q累計	2020年3Q累計	YoY(額)	YoY(%)
売上収益	748	611	-18.3%	748	633	-114	-15.3%
営業利益	83	63	-23.7%	83	61	-22	-27.0%
営業利益率	11.1%	10.4%	-0.7pt	11.1%	9.6%	-	-1.5pt

オセアニア

(億円)		短信ベース			実質ベース			
		2019年3Q累計	2020年3Q累計	YoY(%)	2019年3Q累計	2020年3Q累計	YoY(額)	YoY(%)
売上収益	汎用	66	560	750.7%	66	69	3	5.1%
	工業用	5	41	740.8%	5	5	0	8.0%
	塗料周辺事業	61	470	673.6%	61	63	2	3.5%
	合計	131	1,071	714.7%	131	137	6	4.5%
営業利益		28	137	388.4%	28	19	-9	-32.2%
営業利益率		21.4%	12.8%	-8.6pt	21.4%	13.9%	-	-7.5pt
営業利益率(PPA償却費を除く)		22.0%	13.6%	-8.5pt	22.0%	14.5%	-	-7.5pt

5-(2)-3. 地域別分析(累計) 米州＆その他地域

米州

(億円)		短信ベース			実質ベース			
		2019年 3Q累計	2020年 3Q累計	YoY(%)	2019年 3Q累計	2020年 3Q累計	YoY(額)	YoY(%)
売上収益	自動車用	198	148	-24.9%	198	153	-44	-22.4%
	汎用(建築)	347	352	1.5%	347	359	12	3.4%
	ファインケミカル	23	19	-15.5%	23	20	-3	-14.0%
	その他※	1	1	-7.7%	1	1	-0	-6.0%
	合計	569	521	-8.4%	569	533	-36	-6.3%
営業利益		40	34	-15.3%	40	34	-6	-14.0%
営業利益率		7.0%	6.5%	-0.5pt	7.0%	6.4%	-	-0.6pt

その他地域

(億円)		短信ベース			実質ベース			
		2019年 3Q累計	2020年 3Q累計	YoY(%)	2019年 3Q累計	2020年 3Q累計	YoY(額)	YoY(%)
売上収益	自動車用	88	58	-33.7%	88	61	-27	-30.5%
	汎用	47	161	247.0%	47	87	40	86.9%
	工業用	9	26	180.4%	9	13	4	46.0%
	ファインケミカル	8	10	31.0%	8	10	3	33.0%
	その他※	0	3	-	0	2	2	-
	塗料周辺事業	23	78	233.4%	23	42	19	81.2%
	合計	175	337	92.4%	175	216	42	23.7%
営業利益		3	29	770.1%	3	16	13	399.0%
営業利益率		1.9%	8.5%	6.6pt	1.9%	7.6%	-	5.7pt

※その他には船舶・自動車補修等の事業を含む

5－(3)

参考データ：
調整項目の内訳

5-(3)-1. 調整項目の内訳(第3四半期 FY2019 vs FY2020)

(億円)		2019年 3Q						2020年 3Q					
		為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	無形償却停止	新規連結影響	合計	為替影響	補助金保険金	M&A関連費用	無形償却停止	新規連結影響	合計
日本	自動車用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	汎用(建築・重防食)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他※	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-	0	-11	-	-	-11	-	2	-3	-	-	-1
オセアニア	汎用	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	131	131
	工業用	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	11	11
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	123	123
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	266	265
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	35	35
米州	自動車用	-	-	-	-	-	-	-2	-	-	-	-	-2
	汎用(建築)	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-	-3
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	その他※	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-5	-	-	-	-	-5
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
その他	自動車用	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	汎用	-	-	-	-	-	-	-19	-	-	-	-	-19
	工業用	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-	-3
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0
	その他※	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-9	-	-	-	-	-9
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-31	-	-	-	-	-31
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-5	0	-	-	-	-5

※その他には船舶・自動車補修事業が含む

5-(3)-2. 調整項目の内訳(第3四半期 FY2019 vs FY2020)

(億円)		2019年 3Q						2020年 3Q					
		為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	無形償却停止	新規連結影響	合計	為替影響	補助金保険金	M&A関連費用	無形償却停止※2	新規連結影響	合計
アジア	自動車用	2	-	-	-	-	2	-2	-	-	-	-	-2
	汎用(建築・重防食)	-3	-	-	-	-	-3	-8	-	-	-	-	-8
	工業用	1	-	-	-	-	1	-1	-	-	-	-	-1
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	その他※1	0	-	-	-	-	0	-1	-	-	-	-	-1
	売上収益	0	-	-	-	-	0	-12	-	-	-	-	-12
	営業利益	-	19	-	-	-	19	-2	3	-	6	-	7
■アジア内訳													
NIPSEA中国	自動車用	2	-	-	-	-	2	-1	-	-	-	-	-1
	汎用(建築・重防食)	-3	-	-	-	-	-3	-7	-	-	-	-	-7
	工業用	1	-	-	-	-	1	-0	-	-	-	-	-0
	その他※1	0	-	-	-	-	0	-0	-	-	-	-	-0
	売上収益	0	-	-	-	-	0	-8	-	-	-	-	-8
	営業利益	-	19	-	-	-	19	-2	3	-	5	-	6
NIPSEA中国以外	売上収益	-	-	-	-	-	-	-4	-	-	-	-	-4
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-1	1	-	1	-	1
連結合計	売上収益	0	-	-	-	-	0	-48	-	-	-	266	217
	営業利益	-	19	-11	-	-	8	-8	6	-3	6	35	35

※1 その他には船舶・自動車補修事業が含む
※2 商標権の耐用年数の見直しに伴い、短信ベースの償却費が約6億円(NIPSEA中国約5億円、NIPSEA中国以外約1億円)減少

5-(3)-3. 調整項目の内訳(第3四半期累計 FY2019 vs FY2020)

(億円)		2019年 3Q累計						2020年 3Q累計					
		為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	無形償却停止	新規連結影響	合計	為替影響	補助金保険金	M&A関連費用	無形償却停止	新規連結影響	合計
日本	自動車用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	汎用(建築・重防食)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他※	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-	20	-20	-	-	0	-	2	-3	-	-	-1
オセアニア	汎用	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	491	491
	工業用	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	36	36
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	407	407
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	934	934
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	118	118
米州	自動車用	-	-	-	-	-	-	-5	-	-	-	-	-5
	汎用(建築)	-	-	-	-	-	-	-7	-	-	-	-	-7
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	その他※	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-12	-	-	-	-	-12
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	-	-1
その他	自動車用	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-	-3
	汎用	-	-	-	-	-	-	-19	-	-	-	93	74
	工業用	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	15	12
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	その他※	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	1	1
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-9	-	-	-	45	36
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-34	-	-	-	154	120
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-5	2	-	-	16	12

※その他には船舶・自動車補修事業が含む

5-(3)-4. 調整項目の内訳(第3四半期累計 FY2019 vs FY2020)

(億円)		2019年 3Q累計						2020年 3Q累計					
		為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	無形償却停止	新規連結影響	合計	為替影響	補助金保険金	M&A関連費用	無形償却停止※2	新規連結影響	合計
アジア	自動車用	1	-	-	-	-	1	-14	-	-	-	-	-14
	汎用(建築・重防食)	-8	-	-	-	-	-8	-70	-	-	-	-	-70
	工業用	4	-	-	-	-	4	-6	-	-	-	-	-6
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-2	-	-	-	-	-2
	その他※1	1	-	-	-	-	1	-4	-	-	-	-	-4
	売上収益	-1	-	-	-	-	-1	-96	-	-	-	-	-96
	営業利益	-	27	-	-	-	27	-14	12	-	17	-	16
■アジア内訳													
NIPSEA 中国	自動車用	1	-	-	-	-	1	-8	-	-	-	-	-8
	汎用(建築・重防食)	-8	-	-	-	-	-8	-60	-	-	-	-	-60
	工業用	4	-	-	-	-	4	-5	-	-	-	-	-5
	その他※1	1	-	-	-	-	1	-1	-	-	-	-	-1
	売上収益	-1	-	-	-	-	-1	-73	-	-	-	-	-73
	営業利益	-	27	-	-	-	27	-12	10	-	15	-	13
NIPSEA 中国以外	売上収益	-	-	-	-	-	-	-22	-	-	-	-	-22
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-1	2	-	2	-	3
連結合計	売上収益	-1	-	-	-	-	-1	-141	-	-	-	1,088	946
	営業利益	-	47	-20	-	-	27	-19	16	-3	17	134	145

※1 その他には船舶・自動車補修事業が含む
※2 商標権の耐用年数の見直しに伴い、短信ベースの償却費が約17億円(NIPSEA中国約15億円、NIPSEA中国以外約2億円)減少

5-(4)

参考データ：
過去調整項目の一部修正

5-(4). 過去調整項目の一部修正①

- 2020年8月14日に公表しました「2020年12月期 第2四半期決算 説明資料」において、実質ベースの内訳を示す調整項目に、一部過去発表値との相違が判明したため、訂正いたします
- 決算短信等の数値に訂正はございません
- 詳細は、ウェブサイトに掲載されている訂正反映済みの当該説明資料をご覧ください

✓ 42ページ 4-(3)-6 調整項目の内訳(第2四半期 FY2018 VS FY2019)

4-(3)-6. 調整項目の内訳(第2四半期 FY2018 vs FY2019)

(億円)		2018年 2Q 為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計	2019年 2Q 為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計
アジア	自動車用	2	-	-	-	-	2	-6	-	-	-	-	-6
	汎用(建築・重防食)	-4	-	-	-	-	-4	-34	-	-	-	-	-34
	工業用	2	-	-	-	-	2	-3	-	-	-	-	-3
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	-	-1
	その他*	1	-	-	-	-	1	-1	-	-	-	-	-1
	売上収益	0	-	-	-	-	0	-45	-	-	-	-	-45
	営業利益	-	10	-	-	-	10	-6	7	-	-	-	1
■アジア内訳													
NIPSEA中国	自動車用	2	-	-	-	-	2	-5	-	-	-	-	-5
	汎用(建築・重防食)	-4	-	-	-	-	-4	-33	-	-	-	-	-33
	工業用	2	-	-	-	-	2	-1	-	-	-	-	-1
	その他*	1	-	-	-	-	1	0	-	-	-	-	0
	売上収益	0	-	-	-	-	0	-39	-	-	-	-	-39
	営業利益	-	10	-	-	-	10	-6	7	-	-	-	1
NIPSEA中国以外	売上収益	-	-	-	-	-	-	-5	-	-	-	-	-5
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
連結合計	売上収益	0	-	-	-	-	0	-47	-	-	-	-	-47
	営業利益	-	10	-	-	-	10	-6	7	-9	-	-	-8

※その他には船舶・自動車補修事業が含む

PAINTWINDER 42

訂正前

4-(3)-6. 調整項目の内訳(第2四半期 FY2018 vs FY2019)

(億円)		2018年 2Q 為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計	2019年 2Q 為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計
アジア	自動車用	2	-	-	-	-	2	-6	-	-	-	-	-6
	汎用(建築・重防食)	-4	-	-	-	-	-4	-34	-	-	-	-	-34
	工業用	2	-	-	-	-	2	-3	-	-	-	-	-3
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	-	-1
	その他*	1	-	-	-	-	1	-1	-	-	-	-	-1
	売上収益	0	-	-	-	-	0	-45	-	-	-	-	-45
	営業利益	-	10	-	-	-	0	-5	7	-	-	-	0
■アジア内訳													
NIPSEA中国	自動車用	2	-	-	-	-	2	-5	-	-	-	-	-5
	汎用(建築・重防食)	-4	-	-	-	-	-4	-33	-	-	-	-	-33
	工業用	2	-	-	-	-	2	-1	-	-	-	-	-1
	その他*	1	-	-	-	-	1	0	-	-	-	-	0
	売上収益	0	-	-	-	-	0	-39	-	-	-	-	-39
	営業利益	-	10	-	-	-	10	-6	7	-	-	-	1
NIPSEA中国以外	売上収益	-	-	-	-	-	-	-5	-	-	-	-	-5
	営業利益	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	0
連結合計	売上収益	0	-	-	-	-	0	-47	-	-	-	-	-47
	営業利益	-	10	-	-	-	0	-5	7	-9	-	-	-7

※その他には船舶・自動車補修事業が含む

PAINTWINDER 42

訂正後

※訂正箇所につきましては、赤文字で表記しています

5-(4). 過去調整項目の一部修正②

✓ 43ページ4-(3)-7 調整項目の内訳(第3四半期FY2018 VS FY2019)

4-(3)-7. 調整項目の内訳(第3四半期 FY2018 vs FY2019)

(億円)		2018年 3Q 為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計	2019年 3Q 為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計
日本	自動車用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	汎用(建築・重防食)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-	0	-11	-	-	-11
オセアニア	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66	66
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	61	61
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	131	131
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	28
米州	自動車用	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-	-3
	汎用(建築)	-	-	-	-	-	-	-4	-	-	-	-	-4
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	その他*	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-7	-	-	-	-	-7
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	-	-1
その他	自動車用	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-	-3
	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47	47
	工業用	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	8	8
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	その他*	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	5	5
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	18
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	78	75
	営業利益	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	10	11

※その他には船舶・自動車補修事業が含む

訂正前

訂正後

(億円)		2018年 3Q 為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計	2019年 3Q 為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計
日本	自動車用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	汎用(建築・重防食)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-	0	-11	-	-	-11
オセアニア	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66	66
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	61	61
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	131	131
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	28
米州	自動車用	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-	-3
	汎用(建築)	-	-	-	-	-	-	-4	-	-	-	-	-4
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	その他*	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-7	-	-	-	-	-7
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	-	-1
その他	自動車用	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-	-3
	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47	47
	工業用	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	8	8
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	その他*	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	0	0
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	23
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	78	75
	営業利益	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	10	11

※その他には船舶・自動車補修事業が含む

✓ 44ページ4-(3)-8 調整項目の内訳(第3四半期FY2018 VS FY2019)

4-(3)-8. 調整項目の内訳(第3四半期 FY2018 vs FY2019)

(億円)		2018年 3Q 為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計	2019年 3Q 為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計
アジア	自動車用	2	-	-	-	-	2	-7	-	-	-	-	-7
	汎用(建築・重防食)	-0	-	-	-	-	-0	-45	-	-	-	-	-45
	工業用	2	-	-	-	-	2	-3	-	-	-	-	-3
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	-	-1
	その他*	-1	-	-	-	-	-1	-0	-	-	-	-	-0
	売上収益	2	-	-	-	-	2	-57	-	-	-	-	-57
	営業利益	-	6	-	-	-	6	-12	5	-	-	-	-6
■アジア内訳													
NIPSEA 中国	自動車用	2	-	-	-	-	2	-3	-	-	-	-	-3
	汎用(建築・重防食)	-0	-	-	-	-	-0	-39	-	-	-	-	-39
	工業用	2	-	-	-	-	2	-2	-	-	-	-	-2
	その他*	-1	-	-	-	-	-1	0	-	-	-	-	0
	売上収益	2	-	-	-	-	2	-44	-	-	-	-	-44
	営業利益	-	6	-	-	-	6	-9	5	-	-	-	-3
NIPSEA 中国以外	売上収益	-	-	-	-	-	-	-13	-	-	-	-	-13
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-	-3
連結合計	売上収益	2	-	-	-	-	2	-68	-	-	-	210	142
	営業利益	-	6	-	-	-	6	-12	5	-11	-	38	21

※その他には船舶・自動車補修事業が含む

訂正前

訂正後

(億円)		2018年 3Q 為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計	2019年 3Q 為替影響	補助金保険金他	M&A関連費用	減損損失	新規連結影響	合計
アジア	自動車用	2	-	-	-	-	2	-7	-	-	-	-	-7
	汎用(建築・重防食)	-0	-	-	-	-	-0	-44	-	-	-	-	-44
	工業用	2	-	-	-	-	2	-3	-	-	-	-	-3
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	-	-1
	その他*	-1	-	-	-	-	-1	-0	-	-	-	-	-0
	売上収益	2	-	-	-	-	2	-57	-	-	-	-	-57
	営業利益	-	25	-	-	-	25	-10	19	-	-	-	10
■アジア内訳													
NIPSEA 中国	自動車用	2	-	-	-	-	2	-3	-	-	-	-	-3
	汎用(建築・重防食)	-0	-	-	-	-	-0	-39	-	-	-	-	-39
	工業用	2	-	-	-	-	2	-2	-	-	-	-	-2
	その他*	-1	-	-	-	-	-1	0	-	-	-	-	0
	売上収益	2	-	-	-	-	2	-44	-	-	-	-	-44
	営業利益	-	25	-	-	-	25	-9	19	-	-	-	11
NIPSEA 中国以外	売上収益	-	-	-	-	-	-	-13	-	-	-	-	-13
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-	-3
連結合計	売上収益	2	-	-	-	-	2	-68	-	-	-	210	142
	営業利益	-	25	-	-	-	25	-10	19	-11	-	38	37

※その他には船舶・自動車補修事業が含む

※訂正箇所につきましては、赤文字で表記しています

5-(5)

参考データ：
主要な経営指標

5-(5)-1. 地域別　売上収益・営業利益推移①

（億円）

		2018年 (IFRS)				2019年 (IFRS)				2020年 (IFRS)		
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
日本	自動車用	115	111	106	121	119	114	113	102	103	55	88
	汎用（建築・重防食）	106	120	112	130	110	128	126	118	103	111	106
	工業用	95	100	100	112	100	102	101	104	91	84	85
	ファインケミカル	22	22	21	24	22	22	22	21	20	17	18
	その他※	91	106	107	107	88	96	101	116	85	90	102
	売上収益	430	459	447	493	438	463	464	461	401	357	399
	営業利益	87	73	59	76	81	60	52	42	31	-2	20
	営業利益率	20.3%	15.9%	13.3%	15.5%	18.4%	12.9%	11.3%	9.1%	7.7%	-0.5%	4.9%
オセアニア	汎用	-	-	-	-	-	-	66	180	170	189	200
	工業用	-	-	-	-	-	-	5	15	13	12	16
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	61	149	135	149	186
	売上収益	-	-	-	-	-	-	131	344	318	350	403
	営業利益	-	-	-	-	-	-	28	31	35	48	54
	営業利益率	-	-	-	-	-	-	21.4%	8.9%	11.0%	13.7%	13.4%
米州	自動車用	72	70	65	67	67	67	63	62	60	25	64
	汎用（建築）	100	120	117	109	99	127	121	107	109	120	124
	ファインケミカル	7	8	8	8	8	8	7	8	7	6	6
	その他※	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0
	売上収益	179	198	190	185	175	203	191	177	176	151	194
	営業利益	9	20	13	7	6	21	13	10	8	4	22
	営業利益率	5.2%	10.2%	7.1%	3.8%	3.6%	10.2%	6.7%	5.9%	4.7%	2.4%	11.2%
その他	自動車用	36	32	28	33	32	30	26	30	26	9	23
	汎用	-	-	-	-	-	-	47	42	52	41	68
	工業用	1	1	0	1	1	0	8	9	8	7	10
	ファインケミカル	2	1	2	2	2	3	3	3	3	4	3
	その他※	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	23	22	20	25	33
	売上収益	39	34	30	36	35	33	107	105	110	86	140
	営業利益	1	1	-2	-6	-1	-3	8	-73	8	1	19
	営業利益率	3.4%	2.3%	-6.0%	-15.5%	-2.6%	-10.4%	7.1%	-69.4%	7.3%	1.3%	13.9%

※その他には船舶・自動車補修事業が含む

5-(5)-2. 地域別　売上収益・営業利益推移②

（億円）

		2018年 (IFRS)				2019年 (IFRS)				2020年 (IFRS)		
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
アジア	自動車用	185	196	176	185	165	172	159	175	124	114	157
	汎用（建築・重防食）	546	622	640	502	543	656	653	585	405	660	753
	工業用	64	76	75	63	65	68	66	57	51	58	67
	ファインケミカル	16	18	17	15	15	16	15	16	12	11	14
	その他※	33	37	38	53	37	39	42	49	32	37	42
	売上収益	844	949	947	818	825	952	934	881	624	881	1,033
	営業利益	121	136	148	119	115	142	144	107	70	143	171
	営業利益率	14.3%	14.3%	15.7%	14.6%	13.9%	14.9%	15.4%	12.2%	11.2%	16.2%	16.6%

■アジア内訳

NIPSEA 中国	自動車用	102	110	88	94	82	90	75	91	55	75	85
	汎用（建築・重防食）	434	522	532	403	443	554	553	477	315	598	652
	工業用	46	58	58	46	46	50	48	40	33	47	51
	その他※	4	4	5	10	8	7	7	5	4	6	7
	売上収益	586	694	683	554	579	702	683	612	406	725	795
	営業利益	87	106	113	78	91	114	113	83	47	139	135
	営業利益率	14.9%	15.2%	16.6%	14.1%	15.7%	16.2%	16.6%	13.6%	11.5%	19.2%	17.0%
NIPSEA 中国以外	売上収益	259	255	263	264	246	251	251	270	217	156	238
	営業利益	33	30	35	41	24	28	30	24	23	4	36
	営業利益率	13.0%	11.8%	13.4%	15.7%	9.8%	11.3%	12.2%	9.0%	10.7%	2.5%	15.2%
連結合計	売上収益	1,492	1,640	1,613	1,532	1,474	1,651	1,827	1,969	1,629	1,825	2,169
	営業利益	219	230	219	197	201	218	244	117	152	194	286
	営業利益率	14.7%	14.0%	13.6%	12.9%	13.6%	13.2%	13.4%	5.9%	9.4%	10.6%	13.2%

※その他には船舶・自動車補修事業が含む

5-(5)-3. 財政状態計算書

（億円）

資産の部	2019年12月末	2020年9月末	増減
流動資産 合計	5,072	5,502	430
現金及び現金同等物	1,233	1,412	179
棚卸資産	929	912	-17
営業債権及びその他の債権	2,128	2,450	322
その他	782	728	-54
非流動資産 合計	9,714	9,527	-187
有形固定資産	2,403	2,438	35
のれん	4,271	4,187	-84
その他の無形資産	2,310	2,222	-88
その他の金融資産	544	492	-52
その他	187	188	2
資産 合計	14,786	15,029	243

負債及び資本の部	2019年12月末	2020年9月末	増減
負債 合計	7,907	8,207	301
流動負債 合計	5,981	3,040	-2,941
営業債務及びその他の債務	1,533	1,525	-8
社債及び借入金	3,840	736	-3,104
その他	608	779	171
非流動負債 合計	1,925	5,167	3,242
社債及び借入金	581	3,835	3,254
退職給付に係る負債	244	234	-10
その他	1,100	1,098	-2
資本 合計	6,880	6,822	-58
親会社の所有者に帰属する持分	5,529	5,370	-159
利益剰余金	4,119	4,291	172
その他	1,410	1,079	-331
非支配持分	1,351	1,452	101
負債及び資本 合計	14,786	15,029	243

✓負債：2019年6月に実施した銀行借り入れに関し、長期の借り換えを2020年3月に実施したことで、流動負債が減少し、非流動負債が増加

✓資本：アジア合弁事業の100%化等に係る資本の変動は、2021年1月1日のクロージング後を予定

5-(5)-4. 設備投資・減価償却費・研究開発費等

＜設備投資・減価償却費・研究開発費＞ （億円）

		2019年 3Q累計	2020年 3Q累計
設備投資	有形固定資産	221	277
	無形資産	16	23
	合計	237	300
減価償却費	有形固定資産	124	169
	無形資産	53	46
	合計	177	216
研究開発費		131	132

＜主要指標＞

	2019年 12月末	2020年 9月末
親会社所有者帰属持分比率(%)	37.4	35.7
社債及び借入金(億円)	4,422	4,572
現金及び現金同等物(億円)	1,233	1,412
EPS(円)	114.5	98.6

5-(5)-5. 為替レート・市況

＜連結P/L　為替換算レート＞

	2019年 3Q	2019年 通期	2020年 3Q	2020年通期 (5月発表)	2020年下期 (8月発表)	2020年4Q (今回発表)
円/米ドル	109.2	109.2	107.2	107.0	107.7	105.8
円/人民元	15.9	15.8	15.3	15.5	15.2	15.5
円/豪ドル	72.9	74.7	72.8	75.0	73.9	75.5
円/トルコ	19.0	18.9	15.8	18.2	15.8	13.6

※期中平均レート

＜連結財政状態計算書　為替換算レート＞

	2019年 12月末	2020年 9月末
円/米ドル	109.5	105.8
円/人民元	15.7	15.5
円/豪ドル	76.5	75.5
円/トルコ	18.4	13.6

※期末日レート

（万t）

＜塗料市況＞

	2018年					2019年					2020年			
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	3Q累計
日本-出荷数量※1	44	43	44	47	178	43	43	43	30	159	40	36	24	100

※1 日本塗料工業会発表、2020年3Qは7-8月、3Q累計は1-8月

（万台）

＜自動車生産台数※2＞

		2018年					2019年					2020年			
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	3Q累計
日本		241	220	218	244	924	243	230	229	220	922	225	119	200	544
中国		702	703	640	732	2,777	634	579	602	757	2,572	347	664	687	1,698
北米	アメリカ	288	282	259	274	1,103	288	285	265	254	1,092	252	95	273	621
	メキシコ	97	100	100	96	393	99	99	95	82	375	91	26	89	206
	カナダ	53	54	44	49	200	48	51	46	47	192	38	17	41	97
	合計	438	436	403	419	1,696	435	435	406	383	1,660	382	139	403	924

※2 日本:2018-19年はマークラインズ発表、2020年は国内自動車メーカー発表資料より当社集計、中国:中国汽車工業協会、北米: IHS Markit

＜その他の市況・日本＞

	2018年					2019年					2020年			
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	3Q累計
新設住宅着工戸数(万戸)※3	20.5	24.5	24.6	24.6	94.2	21.6	23.4	23.3	22.3	90.5	19.4	20.4	21.0	60.8
建設機械生産台数(万台)※4	9.7	9.9	10.0	11.1	40.7	10.5	10.5	10.1	8.1	39.2	9.6	8.4	5.2	23.2
工作機械生産台数(万台)※5	2.7	2.0	1.9	1.8	8.5	1.8	1.6	1.5	1.3	6.2	1.2	1.0	0.7	2.9

※3 国土交通省発表　※4 日本建設機械工業会発表、2020年3Qは7-8月、3Q累計は1-8月　※5 日本工作機械工業会発表、2020年3Qは7-8月、3Q累計は1-8月

（円/KL）

ナフサ価格(当社推定)

	2018年					2019年					2020年		
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q
国産ナフサ	47,900	48,700	53,500	54,200	51,200	41,200	45,400	40,200	41,300	42,000	44,800	25,000	30,200

日本ペイントホールディングス株式会社

<お問い合わせ先>
日本ペイントホールディングス株式会社
インベスターリレーション部
+81 (0) 50-3131-7419

本資料は、作成時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして実際の業績等は、これらと異なる可能性があります。万一この情報に基づいて被ったいかなる損害につきましても当社および情報提供者は一切責任を負わないことをご承知おきください。